



一般社団法人日本物流団体連合会  
Japan Association for Logistics and Transport

News Release

〒100-0013  
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号  
全日通霞が関ビル5階  
TEL:03-3593-0139  
FAX:03-3593-0138  
URL:www.butsuryu.or.jp

平成27年11月4日

## 平成27年度施設見学会を開催

日本物流団体連合会（工藤泰三会長）は、平成27年10月28日（水）、本年度の施設見学会を開催した。

今回は『五輪大会を見据えた東京港／モーダルシフトの現状と未来』を二本立てテーマとし、鉄道貨物輸送における首都圏最大の拠点である「東京貨物ターミナル駅」訪問、東京都港湾局視察船「新東京丸」による海から見る東京港施設見学、そして東京～博多港を結ぶ高速RORO船「ひまわり5」訪船という日程に、会員企業・団体等から41名が参加した。

まず、大井地区にある東京貨物ターミナル駅に到着した参加者は、日本貨物鉄道(株)総務部広報室及び東京貨物ターミナル駅駅長より、鉄道貨物輸送が果たす物流における役割と、当駅の特色や実際の荷物取り扱いの流れ等について説明を受けた。

その後広大な駅構内を移動しながら視察、荷役作業や併設された物流施設等を見学した。

続いて、竹芝小型客船ターミナルへ移動し、「新東京丸」に乗船して東京港内を周航した。船窓より2020年開催予定のオリンピック・パラリンピック大会用施設予定地の紹介を受けると共に、コンテナふ頭を始めとする大規模物流施設を海側から見るという貴重な機会を体験した。また、乗船による視察を通じ、改めて東京港が占める物流の一大拠点としての地位を再確認した。

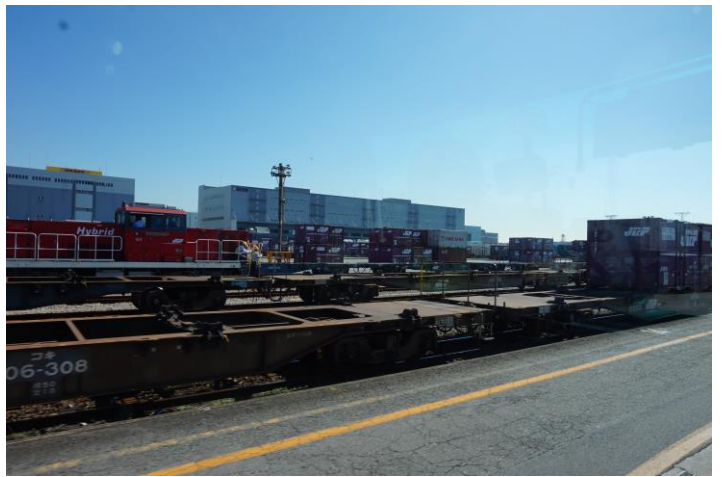
最後に、有明埠頭へ移動し、東京～博多航路（くろしおライン）に就航している日本通運(株)の内航RORO船「ひまわり5」を見学した。車両の荷役作業を見ながらランプウェイを通って乗船し、操舵室にて船長から船の機器・航路等について説明を受けた。

その後全ての行程を終えた参加者一行は東京駅へ戻り、見学会を終了した。

【東京貨物ターミナル駅】



研修センターにおける座学



駅構内作業風景

【東京港内周航】



視察船「新東京丸」



船室の様子

【RORO船「ひまわり5」】



操舵室にて



集合写真

以上  
事務局 笹山・松本